樹齢200年をほこる専称寺（畑）のしだれ桜。奈良県の保護樹木に指定されています。＝4月4日（月）撮影

4
2011
No.526

広報 KASHIBA かしば

カッシー

PUBLIC INFORMATION
発行　香芝市役所
〒639-0292 奈良県香芝市本町1397番地
☎0745-76-2001（代表）

香芝市民憲章

香芝市は、悠久のシンボルである二上山の恵みを受けた豊かな生活と歴史をもち、明るい未来社会にむかって歩みつづけているまちです。

わたしたち香芝市民は、生きる喜びとやすらぎのあるまちづくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

一. 自然を大切にし、
美しいまちをつくります。

一. であいを大切にし、
共に生きるまちをつくります。

一. いのちを大切にし、
住みよいまちをつくります。

一. 伝統を生かし、
新しい文化の香るまちをつくります。

一. 元気な「ひと」を育て、
希望あふれるまちをつくります。

もくじ

2 平成23年度予算
6 行政組織図
7 1カ月のできごと
8 マイヘルスマイライフ
9 みんなの国保・消防だより
10 東北地方太平洋沖地震に関する情報
11 市民ペンリレー

我が国では戦後最大と言われる未曾有の災害に対して、多くの市民の皆さんが募金をはじめ、さまざまな支援活動に自発的、積極的にご尽力いただいており、この場をお借りして、感謝を申し上げます。平成23年度予算は、混沌とする経済状況のなかで、市税、地方交付税などの基幹歳入を中心に予算規模を見極めた上で、身の丈にあった事業選択に努めました。市民の皆さんの安心・安全な暮らしを守るため、重要度、緊急度等が高いと判断される事業を中心に、「安全安心なまちづくりの推進」、「教育と子育て支援の充実」、「都市基盤整備の早期完成」、「雇用対策の推進」、「市民協働の推進」の５項目を柱として打ち出し、予算編成に取り組んだところであります。

香芝市長　梅 田 善 久

平成23年度 香芝市のお財布 予算

総額 376億6,048万円

一般会計
221億1,224万円
福祉や教育、道路整備など、行政運営の基本的な事業の会計

特別会計
123億3,500万円
国民健康保険、下水道事業など特定の事業を行うための会計

水道事業会計
32億1,324万円
上水道事業に関する会計

ここからは 一般会計予算 についてお知らせします

平成23年度一般会計予算の予算規模は221億1,224万円で、前年度と比べると4億5,224万円(2.1％)の増額となっています。これは主に、保健センター新設事業や子宮頸がんワクチン等予防接種事業にかかる費用によるものです。

財政の健全化と多額の財源不足に対応するため、前年度に引き続き、部局単位ごとに予算枠を決め財源を配分する「枠配分方式」により予算編成を行いました。これにより、予算の質を高め、効率的な行政運営の実現と限られた財源で最大限の行政運営を図り、基本施策の着実な推進を図るよう努めました。

＊各項目で四捨五入しています。

【歳入】

【歳出】

その1 市民１人あたりに置きかえると…？

２ページ右下の歳出の内訳を市民１人あたりに置きかえました。どういった分野にどれくらいの支出を予定しているかを表しています。
（人口 76,263人　平成23年4月1日現在）

市の予算は、市民の皆さんの生活にも関わる大切なものです。市の予算をより身近に感じていただけるよう、次の2つに置き換えてみました。

１人あたりの予算合計　28万9,947円

民生費 高齢者・児童の福祉など 9万9,269円	**公債費** 借入金の返済 5万3,827円	**教育費** 学校、図書館の運営など 3万1,652円	**総務費** 施設管理、公共バスの運行など 3万　375円	**衛生費** ごみ処理、病気予防など 2万9,567円
土木費 道路、河川の整備など 2万8,410円	**消防費** 消防活動、防災 1万　281円	**議会費** 市議会の運営 3,051円	**農林商工費** 農業の振興など 2,410円	**その他** 諸支出金・予備費 1,105円

その2 給料収入500万円の家庭に例えると…？

各家庭でも、お金の使い道についていろいろ計画を立てますが、それと同じように考えてください。下記の例は、給料収入500万円の家庭の家計簿に例えています。

収入（歳入）1,290万円

給料（市税）	500万円
パート収入（使用料・手数料など）	89万円
親からの仕送り（国庫支出金・地方交付税など）	555万円
貯金の取り崩し（繰入金）	5万円
借入金（市債）	141万円

借入金の残高（一般会計の市債残高）
＊平成23年度末見込み　2,032万円

支出（歳出）　1,290万円

食費（人件費）	197万円
生活費（物件費・補助費など）	301万円
医療費や子どもの養育費（扶助費）	286万円
家や庭の手入れ・修繕の費用（維持補修費）	9万円
家の増改築や車・家財道具の購入費（普通建設事業費）	135万円
子どもへの仕送り（他会計への繰出金など）	110万円
借入金の返済（公債費）	239万円
貯金（積立金・貸付金など）	13万円

主な歳出予算（性質別）の過去５年間の推移

乳幼児医療や母子医療、子ども手当、生活保護などに要する費用で、年々増加傾向にあります。

道路や公共用施設の新増設などの建設事業に要する費用です。経費の徹底した削減や見直しを行い、他費とのバランスをみながら抑制を図っています。

市債の元金の返済金及び利子の支払いに要する経費です。将来的な負担を推計しながら市債発行の抑制を行っています。

今年度、こんな事業を行います

今後10年間のまちづくりの指針となる「第４次香芝市総合計画」（＊概要版を折り込んでいます。）をこの３月に策定したところですが、今年度は、その新たな１歩を踏み出す年となります。将来像“笑顔と元気!! 住むならかしば”を目標に、総合計画に沿って、活力と魅力あふれるまちづくりを進めていきます。
今年度に行う主要事業や新規事業の一部を紹介します。

健康・福祉

医療体制を充実し、市民の健康づくりを推進することで、誰もが心豊かに健康に暮らすことができる環境を整えます。

●新保健センターの建設 4億1,575万円

保健センター機能を充実させるため、老朽化した保健センターを新設・移転します。

●子宮頸がんワクチン等の接種費用を一部助成 7,785万円

中学校１～３年生女子を対象に、子宮頸がんを予防するワクチンの接種費用を一部助成します。自己負担1,500円で受けることができるようにします。

乳幼児の髄膜炎などを予防するヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチンについても接種費用を一部助成

●障がい者福祉の充実　126万円

就労支援や相談体制を充実させ、障がい者一人ひとりのニーズに対応したサービスを提供するため、実態調査を実施します。

そのほか ▶ 女性特有のがんである乳がん・子宮頸がん検診の推進（1,960万円）、産婦人科診療の救急体制の充実（253万円）など

子育て・教育

就学前教育および学校教育を充実させるとともに、学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てる取り組みを進めます。

●保育所・幼稚園・小学校での英語教育を推進 840万円

小学校の外国語活動で、外国人英語講師が授業の補助を行います。また、幼稚園に加え、今年度は、保育所においても英語を通したふれあい活動を実施します。

●香芝北中学校の校舎増築 1億5,480万円

今後予想される生徒数の増加に対応するため、香芝北中学校に６つの教室を増築します。

●学校ボランティア活動の充実　238万円

地域のボランティアさんの力を活かし、みんなで学校運営を支援する「学校支援地域本部事業」活動のさらなる充実を図ります。

そのほか ▶ 子ども手当の給付（21億8,000万円）、関屋学童保育所の移転（330万円）など

環　境

ごみの減量化・リサイクル化を推進するなど、環境にやさしいライフスタイルの普及・啓発を行っていきます。

●廃食用油のリサイクル化を進めます 40万円

昨年度から引き続き廃食用油のリサイクル化を進めます。回収した廃食用油は、公用車などに再利用し、ごみの減量化・資源化に取り組みます。

市役所地下出入口など4カ所に回収ボックスを設置しています。

そのほか ▶ 生ゴミ処理機購入費の助成（90万円）など

防　災

地震に強いまちづくりをめざし、一般木造住宅および学校・公共施設などの耐震化をはじめ、地震や台風などの自然災害に対する体制の充実を図ります。

●木造住宅の耐震診断費および改修工事費の補助を実施します
145万円

今年度から改修工事費の補助も！

昨年度に引き続き、住宅の耐震診断を無料で受けることができます。また今年度から、耐震改修工事に要する経費に対し、補助金を交付します。詳しくは、今後、お知らせ版に掲載する募集要項で確認してください。

●保育所・幼稚園・中学校の建物を耐震補強
1億5,560万円

施設の安全性を確保するため、校・園舎の耐震補強事業を順次実施していきます。今年度は、志都美・若葉保育所、五位堂・二上・関屋幼稚園、香芝中学校において実施します。

そのほか　土砂災害ハザードマップの作成（200万円）、地域の防災力向上のための自主防災組織を支援（260万円）、浸水対策事業（3,000万円）など

まち・交通

増加する交通量に対応し、「であい」と「にぎわい」にあふれるまちにするため、駅前整備や幹線道路の整備を進めます。

安全・快適・便利なまちに！

●駅周辺などのバリアフリーを推進
212万円

まちのバリアフリー化に向けて、計画的に整備を進めていくための基本構想を策定します。

構想策定後は、高齢者、障がい者をはじめとして誰もが安心して移動・活動ができるように、歩道の確保や段差の解消を推進します。

●近鉄下田駅の周辺を整備します
2,242万円

近鉄下田駅の北側を駅前広場として整備し、快適安全に利用できる空間づくりを行います。

●志都美駅の周辺を整備します
1億3,700万円

昨年度の橋上駅舎と自由通路の完成に引き続き、駅前の市街地環境を整えるとともに、駅周辺のアクセス道路を整備します。

そのほか　道路橋の点検業務（300万円）、近鉄五位堂駅前北第二土地区画整理事業（6億3,230万円）ＪＲ五位堂２号踏切拡幅事業（1,000万円）、狭あい道路整備事業（3,550万円）、中和幹線や主要幹線道路の整備（2億1,351万円）など

産業・文化

商業・工業・農業の各産業が連携したまちの活性化をめざすとともに、地域への愛着を育み、香芝市全体の魅力を創出していきます。

●中小企業への資金融資制度
1,544万円

市内の中小企業を金融面で支援します。また、今年度より、融資期間を延長します。

●市制20周年記念事業
500万円

６月にＮＨＫのど自慢を開催するほか市民グループ、ＮＰＯ等による市民参加型のイベントを行うなど、市民協働による手づくりの20周年記念事業を開催します。

そのほか　農地における有害鳥獣の被害対策（276万円）、農作物の栽培推進や地産地消の推進など農作物自給率の向上事業（99万円）、雇用の創出促進（7,584万円）など

香芝市の予算・財政状況については、市ホームページでも紹介しています。
▼問合先　市役所財政課　☎内線331・332

香芝市行政組織図（平成23年4月1日）

- 市長（梅田善久）
  - 副市長（山田順久）
    - 危機管理監（杉田）
    - 企画部（部長 当麻）（次長 吉村宗）
      - 秘書広報課（課長 村中）……市長・副市長の秘書、儀式・褒賞及び表彰、広報・広聴など
      - 人事課（課長 森村）……人事管理及び研修、職員の給与、福祉厚生など
      - 企画政策課（課長 企画部次長兼務）…市行政の総合企画、行政改革、行政評価、広域行政、情報システムの管理、地域情報化の推進、ホームページ管理など
    - 総務部（部長 細川）
      - 総務課（課長 辻本）……文書管理、法制執務、個人情報保護、情報公開、財産区財産、公有財産、庁舎管理、市営住宅など
        - 入札検査室（室長 藤井）…指名願、入札など
      - 財政課（課長 森田）……財政計画、予算編成・執行管理など
      - 税務課（課長 坂本）……市税・固定資産税・軽自動車税などの賦課、税の諸証明など
      - 収税課（課長 吉村文）……現年度分の市税等の徴収、納税奨励、納税証明など
      - 滞納対策課（課長 山本）……滞納繰越分の市税徴収、国民健康保険料の滞納処分の差押えなど
    - 市民生活部（部長 高岡）（次長 石田善）
      - 市民課（課長 葛木）……戸籍、住民基本台帳、外国人登録、印鑑登録、国民年金、住居表示など
      - 生活環境課（課長 石田一）……美化衛生、公害対策、し尿収集、狂犬病予防、資源活用、火葬場など
        - （参事 松田 香芝・王寺環境施設組合派遣）
        - 収集センター（所長 釘貫）…ゴミ収集
      - 市民協働課（課長 坪内）……自治連合会、地域交流、文化振興、公益活動団体支援、人権教育の推進、男女共同参画施策の推進など
      - 防災安全課（課長 谷口）……災害対策、消防団、自主防災組織、防犯、交通安全対策、公共バス管理など
    - 保健福祉部（部長 新居）（次長 美馬）
      - 児童福祉課（課長 小堀）……保育所、児童・母子福祉、子ども手当等、子育て支援など
      - 社会福祉課（課長 濱井）……地域福祉団体の育成、福祉政策、障害者福祉、民生・児童委員、生活保護など
        - （参事 井上 社会福祉協議会派遣）
      - 高齢福祉課（課長 松原）……介護保険、高齢者福祉、地域包括支援センターなど
      - 保険医療課（課長 岡本勝）……国民健康保険、後期高齢者医療、各種医療費の支給など
      - 保健センター（所長 松﨑）……保健衛生、精神衛生、母子保健、予防接種、健康診査・増進など
    - 都市建設部（部長 鎌田）（次長 福西）
      - 都市計画課（課長 仲田）……都市計画、地価公示、交通バリアフリー、開発指導、駅前整備、自然環境保全、スポーツ公園など
      - 区画整理課（課長 石田耕）……土地区画整理、市街地再開発事業など
      - 商工農産課（課長 岡本隆）……商工業の振興、消費者行政、観光、国勢調査、農業振興など
      - 土木課（課長 堀本）……都市計画街路整備事業、道路・街区公園・親水緑地の整備、治水、水防など
      - 公園道路維持課（課長 松川）……市道路線認定、道路河川の占有・境界明示、緑化・美化推進、地籍調査、農業土木工事の設計など
    - 上下水道部
      - 下水道課（課長 岡本勝司）…下水道事業、排水設備、水洗化促進など
  - （部長 藤岡）
    - 業務課（課長 山下）……上下水道料金、給水の中止・再開・名義変更、入札など
    - 工務課（課長 石阪）……上水道施設の管理、給水申込など
    - （水道事業）
  - 会計管理者（杉原）
    - 会計課（課長 会計管理者兼務）…出納、決算など
- 議会
  - 事務局（局長 上島）
    - 庶務課（課長 中木）……議会の開催、会議録・委員会録の作成、議会の円滑な運営、議員にかかる庶務など
- 選挙管理委員会 ―― 事務局（局長 総務課長兼務）…選挙事務の管理執行など
- 監査委員 ―― 事務局（局長 上田耕）……事務や公金の出納検査、定期監査など
- 公平委員会 ―― 事務局（局長 総務課長兼務）…勤務条件措置要求や勤労条件措置要求の審査、不利益処分についての不服申立ての裁決など
- 農業委員会 ―― 事務局（局長 商工農産課長兼務）…農地売買、貸借、転用許可など
- 固定資産評価審査委員会 ―― 事務局（総務課）……固定資産評価額に対する不服申出についての審査など
- 教育委員会（教育長職務代理者 平井）
  - 事務局
    - 教育部（部長 平井）
      - 総務課（課長 東谷）……教育委員会の開催、学校職員の人事、学校施設の整備など
      - 学校教育課（課長 上田隆）……就学手続、学校給食、学校施設の使用許可、学童保育所、放課後子ども教室など
        - （指導主事 楳田）
      - 生涯学習課（課長 松本）……生涯学習の推進、生涯学習関係団体の育成、芸術文化活動の振興、社会体育の振興、各種スポーツ団体の育成など
        - 中央公民館（館長 安井）…文化講座等の開催、研修室等の使用許可など
        - 青少年センター（所長 増田）…青少年健全育成の助言・指導、街頭補導など
          - （主幹 畑山）
        - 市民図書館（館長 谷垣）…図書館資料の館内利用及び貸出、読書案内、資料の収集、整理及び保存など
        - 二上山博物館（館長 石野）…文化財の保護、二上山周辺の資料の展示、特別展・講演会の開催など
- 土地開発公社 ―― 事務局（財政課）……公有地の先行取得など

3月末で中谷教育長が退任

平成20年4月に就任されて以来、3年間にわたり香芝市の教育行政に尽力いただいた中谷彪教育長が、3月末をもって退任されました。

3月31日(木)、多くの職員に見送られ市役所を後にされました。

市民教育公開講座

3月22日(火)市立教育研究所(香芝中学校内)において、子どもの教育について考える「市民教育公開講座」を開催しました。

この講座は、子どもの教育を考えることを通して、親・市民が自己形成を図ることを支援する目的で開催しています。

第8回目となる今回は、香芝中学校ALTのユアン・マクドゥーガルさんが、実際の学校での授業の様子も交えて、「日本の英語教育」について講演しました。

10名の女性消防団員誕生

4月1日(金)、女性消防団員辞令交付式が行われ、香芝市に10人の女性消防団員が誕生しました。

女性の持つソフトな面をいかして、住宅用火災警報器の普及促進、高齢者宅の防火訪問、AED救命救急指導等の活動をしていただく予定です。

東日本大震災のチャリティーとして開催
工楽風人 in KASHIBA 2011

4月3日(日)、高塚地区公園(真美ヶ丘)で、「侃諤(かんがく)倶楽部(くらぶ)」の主催による手づくり作品展「工楽風人(くらふと) in KASHIBA」が開催されました。

会場には、木工・陶芸・アクセサリー・手芸など、丹精込めて作られた作品が並べられ、訪れた人たちは、作品を手に取り、出展者と話をしながら買い物を楽しんでいました。

平成8年に開催されて以降、第14回目の開催となりますが、今回は、東日本大震災のチャリティーイベントとして開催され、当日会場にて、義援金の募金活動も行われました。

五位堂の伝統行事
おんだ祭り

4月3日(日)、五位堂の十二社神社で、豊作を祈願する伝統行事「おんだ祭り」が行われました。大勢の地域の皆さんが見守る中、厳かに神事が執り行われ、その後、お面をかぶった牛や苗にみたてた松の葉を使って、昔ながらの田植え風景が再現されました。牛が暴れれば暴れるほど豊作になるという言い伝えがあり、暴れる牛に大歓声があがっていました。

大和高田ロータリークラブ寄贈
市内小学校に学校図書

大和高田ロータリークラブより、読書活動の推進のためにと、市内10校の小学校に200万円分の学校図書を寄贈いただきました。

子どもたちは、多くの本にふれあい、本に親しみ、読書の楽しみを味わうことができることと思います。ご寄贈ありがとうございました。

平成２３年
4月から

任意予防接種にかかる費用を一部公費負担します

4月1日時点香芝市に住民票があるかたには、説明文と予診票を送付しています。転入されたかたや紛失されたかたは問い合わせください。なお、ワクチンの接種の際は、説明文をよく読んでから、必ず医療機関に予約をして、受けてください。
（ワクチンの流通状況によりすぐに接種できない場合があります。）
◆問合先　保健センター　☎77－3965

＊**任意予防接種**とは、予防接種法に基づく定期予防接種以外の予防接種のことです。万が一健康被害が生じた場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づき、医療費等の給付金を請求することになります。

小児用肺炎球菌（しょうにようはいえんきゅうきん）・ヒブワクチン予防接種（任意予防接種）

◆**対象者**　生後2カ月齢以上5歳未満の児（接種日において香芝市に住民票があるかた）
◆**接種期間**　平成24年3月31日まで
＊接種日が期間を過ぎた場合は公費負担になりません。
◆**接種場所**　県内指定医療機関
＊香芝市外の医療機関がかかりつけ医の場合は手続が必要ですので、郵送された予診票・母子手帳・印鑑・接種費用を持って保健センターへ手続に来てください。

◆**費用（自己負担額）**
小児用肺炎球菌予防接種…1回1,100円
ヒブワクチン予防接種…1回800円
＊市民税非課税世帯及び生活保護世帯のかたは自己負担が免除になりますので、郵送された予診票・印鑑を持って保健センターへ手続に来てください。
◆**接種回数・間隔**　表のとおり
＊1回目の接種日現在の年齢区分でみてください。

小児用肺炎球菌の接種回数・間隔	
2カ月齢以上7カ月齢未満	27日以上の間隔で3回（3回目は12カ月齢未満までに完了すること）、3回目から60日以上の間隔で、12～15カ月頃に追加を接種
7カ月齢以上12カ月齢未満	27日以上の間隔で2回、2回目から60日以上の間隔で12カ月後に追加を接種
12カ月齢以上24カ月齢未満	60日以上の間隔で2回
24カ月齢以上5歳未満	1回

ヒブワクチンの接種回数・間隔	
2カ月齢以上7カ月齢未満	4週間から8週間の間隔で3回（医師が必要と認めた場合は3週間の間隔で）、3回目から概ね1年後に追加を接種
7カ月齢以上12カ月齢未満	4週間から8週間の間隔で2回（医師が必要と認めた場合は3週間で）、3回目から概ね1年後に追加を接種
12カ月齢以上5歳未満	1回

子宮頸（しきゅうけい）がん予防ワクチン接種（任意予防接種）

◆**対象者**　平成8年4月2日～平成11年4月1日生まれの女子［中学校1年生～3年生に相当］（接種日において香芝市に住民票があるかた）
◆**接種期間**　平成24年3月31日まで
（ワクチンの流通状況によりすぐに接種できない場合があります）
＊接種日が期間を過ぎた場合は公費負担になりません。
◆**接種場所**　県内指定医療機関
＊香芝市外の医療機関がかかりつけ医の場合は手続が必要ですので、郵送された予診票・母子手帳・印鑑・接種費用を持って保健センターへ手続に来てください。
◆**費用（自己負担額）**　1回1,500円
＊市民税非課税世帯及び生活保護世帯のかたは自己負担が免除になりますので、郵送された予診票・印鑑を持って保健センターへ手続に来てください。
◆**接種回数・間隔**　接種回数は3回。1回目接種から1カ月後に2回目、1回目接種から6カ月後に3回目を接種してください。

みんなの国保

新しい保険証はお手元に届きましたか？

平成23年度の保険証を3月中旬に発送しました

平成23年度の保険証を3月中旬に発送しました。不在などで配達できなかった世帯については、保険医療課で保険証をお預かりしています。次のものを持って、受け取りにお越しください。

・本人確認のできる書類（運転免許証・パスポートなど顔写真のあるもの）
・旧の保険証
・印かん

＊同じ世帯に属さない代理のかたが取りに来る場合は、旧の保険証・委任状・代理人のかたの本人確認ができる書類・印かんが必要です。

▲郵送した保険証（うす緑色）

保険証の取扱いについて

保険証（正しくは「国民健康保険被保険者証」といいます。）は、国民健康保険（国保）に加入していることの証明書であり、病院にかかるときに必要な受診券です。大切に取り扱いましょう。

○記載内容を確認ください
　記載事項に間違いがあっても、自分で書き直すと無効になります。すぐに保険医療課へ届け出てください。
○お医者さんにかかるときは必ず保険証を提示してください
　保険証を提示しなければ、医療費全額が自費扱いになることがあります。また、高齢受給者証をお持ちのかた（70歳～74歳のかた）は、保険証とあわせて高齢受給者証を提示してください。
○コピーした保険証は使えません。
○保険証の貸し借りは厳禁です。
○紛失や破損の場合は保険医療課の窓口で再交付を受けてください。
　再交付に必要なものは、印かん・本人確認のできる書類（運転免許証・パスポートなど顔写真のあるもの）・破損の場合は破損した保険証です。

こんなときは保険証が使えません

○病気とみなされないとき…健康診断・人間ドック・予防注射、美容整形や歯列矯正、正常な妊娠・出産など
○労災保険の対象となるとき…仕事中の病気やけが
○保険の給付が制限されるとき…故意の犯罪行為や故意の事故、けんかや泥酔による病気やけが、医師や保険者の指示に従わなかったとき

教えて！

Q 保険証の有効期限が平成24年3月31日ではなく、他の期限になっていますが、なぜですか。

A 退職者医療制度に加入している、もしくは後期高齢者医療制度への加入予定の2通りの場合があります。

1．保険証に㊥の印字がある場合は、退職者医療のかたは、65歳になると一般国保に変わるため、65歳到達月（誕生日が1日の人はその前月）の末日が有効期限になっています。この場合、有効期限が切れるまでに新しい一般国保の保険証を郵送します。

2．75歳になった日から後期高齢者医療制度に加入することになるため、誕生日の前日が有効期限になっています。

▼問合先　総合福祉センター保険医療課　☎79－7528

消防だより

設置しましたか？ 住宅用火災警報器

すべての住宅に設置が義務付けられています。

全国において、平成21年中に住宅火災で亡くなった人の数は1,025人（放火による自殺者を除く。）で、平成15年以降連続して1,000人を超えています。また、その約6割を65歳以上の高齢者が占めています。

住宅火災による死者の発生原因の約6割は「逃げ遅れ」で、特に就寝中は、火災の発生に気づきにくく、気がついたときにはすでに火煙が回り、逃げ道がなくなってしまい、亡くなるというケースが考えられます。

このような住宅火災での「逃げ遅れ」を防ぐため、住宅用火災警報器は早めに設置しましょう。

住宅用火災警報器普及率
（平成22年12月末現在）

香芝・広陵消防組合推計	51.6％
奈良県推計	55.9％
全国推計	63.6％

▼問合先　香芝・広陵消防組合・予防課　☎76－4119

義援金のご協力お願いします

香芝市では、市内6カ所の公共施設に募金箱を設置し、義援金の募集を行っています。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通して、被災地に届けられますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

【設置場所】
市役所、総合福祉センター、ふたかみ文化センター、中央公民館、総合体育館、保健センター

【問合先】総合福祉センター社会福祉課
☎79－7151

公共施設6カ所に設置した募金箱のほか、小学校、各自治会、水利組合、市内建設業協会その他個人・会社・団体の皆さまからも義援金をお寄せいただき、平成23年4月14日現在で総額988万4,948円となっています。

皆さまの暖かいご支援、ご協力ありがとうございます。

＊義援金に関しての詐欺行為も発生しています。十分ご注意ください。

東北地方太平洋沖地震に関する情報

○救援物資について

奈良県からの要請があり、急遽4月7日(木)～14日(木)に、ランドセル・文房具等の支援物資を募集したところ、多くの皆さまからご提供いただきました。

また、3月19日には事業者のかたからマスク12万枚を提供していただき、奈良県を通じて宮城県へ届けられました。

皆さまのご支援、ご協力ありがとうございました。

▲提供いただいたランドセル

○ボランティアについて

現在、社会福祉協議会の職員が現地に入り、ボランティアの受入れ体制を整えているところです。ボランティアの募集を行う場合は、市ホームページまたは広報紙に掲載しますので、ご協力お願いいたします。

香芝市の動き

給水支援

3月18日(金)より、岩手県陸前高田市で給水活動を続けています。

▲現地のようす

救援物資

奈良県からの要請により、3月16日・17日に、市で備蓄している物資(毛布、紙おむつ、食糧、マスク、生理用品)を提供しました。

みんなの声を広報に！

広報モニター募集

毎月発行している「広報かしば」など、市の広報活動に市民の皆さんの意見を取り入れ、より分かりやすく、より充実した内容にするため、広報モニターを募集します。

【対象】市内在住・在勤の18歳以上のかた
【募集人数】10名以内　　【任期】1年間
【活動内容】広報紙についての意見やアイデアを提案していただきます。
・月1回のアンケートへの回答
・広報モニター会議への出席(任期中に4回程度を予定)
【応募方法】直接窓口、または郵送、メールで、応募用紙に今月号(広報かしば4月号)を読んだ感想文(400字程度)を添えて、5月12日(木)までに、秘書広報課へ提出ください。
＊応募用紙は、市役所、総合福祉センター、ふたかみ文化センター、中央公民館、総合体育館、保健センターに備え付けています。市ホームページからもダウンロードできます。
【選考方法】提出いただいた感想文(400字程度)のほか、地域や年齢、性別などのバランスを考慮して選考します。
＊提出された感想文は返却しませんので、ご了承ください。
【提出・問合先】市役所秘書広報課　☎内線304
〒639－0292　本町1397番地　メールhisyo@city.kashiba.lg.jp

市民ペンリレー ◆331

柳澤享代さん

心も育てる子育て

数カ月も前のことです。主人が自宅近くのコンビニエンスストアで見た光景です。

レジに並んでいた主人の前に数人の小学生(見たところ1・2年生)がお菓子を買おうとしていたそうです。その中の1人の男の子が計算違いをしたのか、お金が足りない様子…どうするのかと思いきや、買いたかったお菓子をやめて、レジ近くにあった小さなお菓子を買い、余ったお金を何のためらいもなく募金箱に入れて、店を出ていったそうです。帰宅した主人から、この事を聞いて、そんなことが<普通に出来る>子ども達が地域の中にもいることをとても嬉しく思いました。

3月11日に起きた東日本大震災。自分には何も直接的に力になれない無力さを感じる中、出来ることと言えば募金くらいです。そして、あのコンビニで主人が見た少年は、また<いつもの様に>募金したのだろうか…とふと思いました。

我が家にも5歳の息子と1歳の娘がいます。あの少年の様に“心ある子どもを育てること”が出来ればなあと思います。

そんな豊かな心や思いを持つ子ども達が地域に沢山いるって、とてもすてきなことだと思うんです。

次回は石本さんにリレーされます。

てんいち先生

「ペンリレー」は皆さんで作っていただくコーナーです。題名は特に定めていません。日ごろ感じていること、体験したことなどを自由に発言してください。次回のかたは、執筆者から選んで登場願います。

編集後記

入学や就職など、1年の節目ともいえる4月になりました。

この季節といえば、多くのかたが「さくら」を連想されるのではないでしょうか。

ぽかぽか陽気の週末に、散歩がてら、さくらの淡いピンク色と、背にした空のブルーのコントラストを楽しませていただきました。

と、同時に、目のかゆみと鼻が・・・

そう、私にとっては、花粉症に悩まされる季節でもあります。

昨年の症状が軽かったせいか、今年はその分辛いシーズンとなりました。

同じ悩みを持たれているみなさんは、いかがでしたか。〈卯〉

さわやか行政、推進中 笑顔でニッコリ、こんにちは

市のようす …3月末日現在…

人　口　76,263人(前月比＋40)
男36,640人／女39,623人
世帯数　27,969世帯(前月比＋103)
(住民基本台帳人口＋外国人登録人口)

◆広告掲載の問合先〈広告代理店〉
(株)奈良新聞企画　☎0742－34－6066

広報 かしば
平成23年4月21日／No.526

発行／香芝市役所　編集／秘書広報課
〒639-0292 奈良県香芝市本町1397番地
☎0745-76-2001(代表)
下記URLの市ホームページでも広報かしばをご覧になれます。
URL http://www.city.kashiba.lg.jp/
E-mail info@city.kashiba.lg.jp

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を越えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。みなさまのご提供をお待ちしています。
詳しくは、市役所秘書広報課までお問い合わせください。
☎76―2001（内線304）

現在のようす

古（いにしえ）のかしばへタイムスリップ
今昔アルバム

鎌田小学校開校

昭和57年
川出さん（真美ヶ丘）提供

広告

広告

広告

広告